

心の大掃除

永田 円了

心のインフラをチェッ



インフラ（英語では Infrastructure）とは、
例えば、電気、水道、ガスなどの基幹設備、経済基盤を意味する。
また、インフラは人の心の中にも存在する。
例えば、肩書きや履歴、不安や怒りに支配された過去認識、好き嫌いの感情などなど。
これらの‘意識インフラ’への依存から開放されることによって、人は本当の自分を生き始める。



クリスマスなど、くだらない（Humbug!）と、金儲けだけを考えて暮らすエベニーザ・スクルージ

クリスマスイブに、7年前に過労死で亡くなった同僚マーレーの亡霊が現れる
仕事だと？ 本当の仕事は人類愛だったのに、、、

Mankind was my business !!

今夜三人の亡霊、過去、現在、未来の亡霊が登場する これが運命を変えるためのチャンスだ！

未来は Will be か、 May be か

墓石に近づく前に一つ、今見た影は動かぬのか、それともまだ変えられるのか

日々の生き方がその人の結末を決める、

だがその道を外れれば、結果も変わるはず



記憶が80分しかもたない

だからこそ、過去に縛られない、ガラクタがたまらない博士の物語

直線を引いてごらん

本来、直線の定義には端がない、無限にどこまでも続いていかなければならない
しかし、一枚の紙には限りがあるし、人の体力にも限界がある

真実の直線はどこにあるのか

それは、ここ（心）にしかない

物質にも自然現象にも感情にも左右されない、永遠の真実は目に見えない

目に見えない世界が、実に見える世界を支えているんだ

素数とは、本来の自分

1 と自分以外では割り切れない数字： 2,3,5,7,11,13,17,19,23,29,,,,,,

夜空に光る星のように、無限に存在する

なんとも潔く、妥協せず、孤高を守り通している数字

未来透視をされる渡辺樹萌先生の講演会

12/9（土）16：30～18：00、真国寺にて

演題『自分の星を見つける』